

報道関係者各位

平成 29 年 9 月 26 日  
株式会社フェニックス

## 『職場の人間関係』、『介護と仕事の両立』 離職の 2 大要因に対応する離職防止ソリューションを提供

「人」に関わるトータルソリューションを提供する株式会社フェニックス(横浜市鶴見区 代表取締役 目井俊也) では、離職の 2 大要因といえる『職場の人間関係』、『介護と仕事の両立』に対応する離職防止ソリューション(組織分析・チームビルディングと介護と仕事の両立支援)を提供し企業の人材喪失リスクを防止するサービスを平成 29 年 10 月 1 日より本格的に展開する。

厚生労働省の発表では平成 29 年 7 月分の全事業有効求人倍率は 1.52 倍、新規求人倍率は 2.27 倍、正社員のための有効求人倍率も 1.01 倍となっており雇用情勢は好調だが、新規求人数に対する充足率は 15.0%で 6~7 人を採用しようとして 1 人採用できるかどうかという深刻な人材不足の状況にもある。

新規採用が困難な状況で既存の有為な人材を失うことは企業にとって二重の損失といえる。そして離職原因のなかでも離職者本人だけの責任とは言えない『職場の人間関係』、『介護と仕事の両立』を原因とする離職はこのサービスを活用することで防止できる。

『職場の人間関係』については web 上で回答するアンケートを従業員全員に実施し現状のチーム編成を定量的、論理的に分析しチーム内の関係性を明らかにし最適な組織の在り方を提示する。チーム内の個人に働きかけ、個々の変化を促すのではなく互いの関係性を最適な在り方に变化させることで『職場の人間関係』を改善して離職を防ぐことが可能となる。

『介護と仕事の両立』であるが、家族介護のため離職を余儀なくされる労働者は年間 10 万人もいる。厚生労働省も企業への助成金制度で『介護と仕事の両立』を支援しているが、実際に家族の介護に直面したとき、どうしていいかわからない従業員が多数いるのが現実である。そこで介護に精通した専門家が本人に適切なアドバイスをし、場合によっては遠方の家族のもとに赴く。また企業はどのようにして従業員を支えれば離職を防げるのかなどをアドバイスする介護ソーシャルワーカーサービスを提供する。

離職の 2 大要因に対応するソリューションを同時に提供する極めてまれなサービスである。

### 【株式会社フェニックス会社概要】

創業：2006 年 7 月  
所在地：横浜市鶴見区鶴見中央 1-23-14-202  
代表者名：代表取締役 目井 俊也  
HP: <https://k-phoenix.co.jp/>

### 【本件についてのお問い合わせ先】

株式会社 フェニックス  
担当 目井(めい)・佐藤  
電話 045-508-0185  
E-mail : [info@k-phoenix.co.jp](mailto:info@k-phoenix.co.jp)